

今号の主な記事

- イベント「花と音楽のアンサンブル」参加者を募集...2面
市営住宅住み替え入居者を募集...2面
西宮「親子ふれあい将棋まつり」開催...3面
保健だより...12面

第3次西宮市行財政改善実施計画を改訂(素案を作成)
財政危機を乗り越え
未来へつなぐまちづくり

本市は、「愛と希望のまちづくり」を基本理念に、子どもから高齢者まですべての市民が、元気で輝くまち、だれもが住み続けたいと願う個性豊かな文教住宅都市・西宮の実現に向けたまちづくりを進めています。現在、人口が46万人を超え、高齢化の進展や子育て世代の急増にもとまらぬ、安心して子どもを産み育てるための施策、学校や公民館などのバリアフリー化、学校教育、生涯学習などの市民生活に密着した施策にも取り組んでいます。

また、本市の行政運営においても、民間企業の経営手法など成功事例に学ぶとともに、質の高い公共サービスを効率良く提供できるように行政経営改革に取り組んでいるところです。現在、本市の財政状況は、長引く景気の低迷や震災復興事業によって民間企業の倒産に相当する赤字再建団体への転落が心配される危機的状況にあります。このため、平成17年2月に「第3次西宮市行財政改善実施計画」を策定し、市長・議員などの特別職の報酬や職員の人件費など内部管理経費の削減をしました。

しかし、この計画を実施してもなお、20年度までに164億円の財源不足が見込まれています。さらに17年度の普通交付税が当初予算額を約16億円も下回るなど、一段と財政状況が悪化したため、17年度予算の一部を凍結する緊急財源対策をとりましたが、18年度は赤字予算に陥ることも危惧しています。そのため、さらに内部管理経費の削減や、市単独扶助費の見直しなど、歳出削減や歳入確保を図る必要があります。

市民の皆様には多大なご負担をおかけすることになります。ご理解とご協力をお願いいたします。



西宮市長 山田 知

行財政改善

これまでの実績と
これからの取り組み

第1次・第2次
行財政改善の取り組み

市は、震災後の一日も早い市民生活の再建と復旧・復興に向けて、多くの事業に取り組んできました。これには巨額の財政負担を伴うことから、いち早く行財政改善に取り組み、平成8



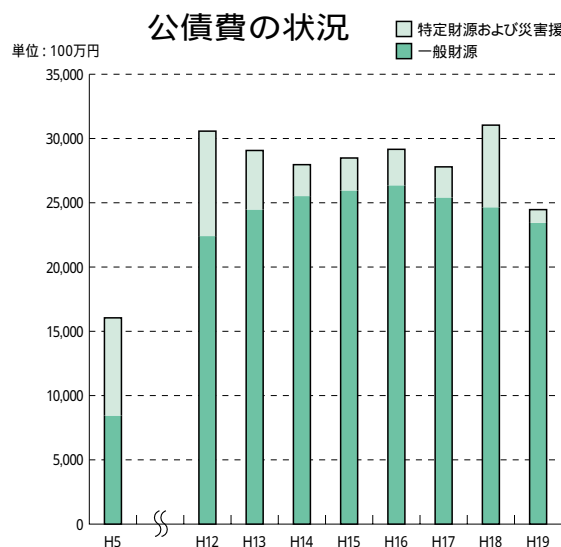
市の財政状況の
あらまし

16年度決算見込みをふまえて

平成16年度の決算見込みがまとまりましたので、決算状況を反映した財政の現状をお知らせします。問合せは財政課(0798・3

5・3414)へ。
《市税の状況》個人所得の落ち込みや地価の下落により、市税収入は760億円と前年度の773億円に比べ、13億円もの大幅な減収となっており、普通交付税の振り替え財源である臨時財政対策債の20億円の減額と合わせて、一般財源が大きく減少しています。このため、市の貯金にあたる減債基金に加え、新たに土地開発基金の現金部分47億円を取り崩して財源不足を補っています。

《公債費と市債残高の状況》普通会計の公債費(借入金)は、平成16年度にピークを迎え、一般財源ベースで270億円となり、前年度の259億円に比べ11億円増え、今後も高い水準が続きます。また、普通会計の市債(借入金)残高は、平成16年度末2431億円、前年度末に比べ137億円減つていますが、震災前の約2.5倍の借入金残高となっています。



《第3次行財政改善改訂(素案)の主な取り組み》
同素案における具体化・追加の取り組みの主な内容
と比べて最も悪くなっています。これは、分子である公債費や扶助費等の経常経費の増と分母である市税

は次のとおりです。
人事・組織の見直し
支所・サービスセンター等の見直し:機能・体制などを見直し、効率化を図る
市長等特別職の退職手当の見直し
特殊勤務手当の抜本的見直し
敬老事業の見直し:介護保険制度の改正に合わせ敬老事業のあり方を見直し、高齢者施策全般を再構築する(見直し:敬老会など、廃止:敬老祝金、敬老入浴券など)
保育サービスのあり方の見直し:社会保障審議会の答申をふまえ、保育所運営主体の規制緩和、公立・民間保育所の役割分担と民間移管、民間保育所助成金のあり方、保育所における保育料について見直し
市単独扶助費の見直し:他都市のサービス水準との均衡を考慮しつつ市単独扶助費を縮小、廃止す

Table with 3 columns: 第3次行財政改善目標額, 期間, 目標額. Rows include H17-H20 (191億円), H17-H20 (改訂分) (20億円), and Total (211億円).

Table with 3 columns: 第1次・第2次行財政改善実績額, 期間, 実績額. Rows include H8-H10 (123億円), H11-H15 (271億円), and Total (394億円).

Table with 3 columns: 正規職員数減員, 年度, 職員数, 前年比(人). Rows include H11 to H16, and Total (325).

Table with 3 columns: 今後の予定, 年度, 職員数, 前年比(人). Rows include H17 to H20, and Total (250).

《経常収支比率の状況》財政構造の硬直性を示す指標である経常収支比率は、101.1%と前年度に比べ4.3ポイント悪化しており、兵庫県下の近隣他市

職員自治振興会掛金の負担割合の見直し:職員と事業主(市)の掛金の負担割合を見直し
正規職員の見直し:予定を200人から250人に事業・施策の見直し
地域情報誌「宮つ子」の見直し
敬老事業の見直し:介護保険制度の改正に合わせ敬老事業のあり方を見直し、高齢者施策全般を再構築する(見直し:敬老会など、廃止:敬老祝金、敬老入浴券など)
保育サービスのあり方の見直し:社会保障審議会の答申をふまえ、保育所運営主体の規制緩和、公立・民間保育所の役割分担と民間移管、民間保育所助成金のあり方、保育所における保育料について見直し
市単独扶助費の見直し:他都市のサービス水準との均衡を考慮しつつ市単独扶助費を縮小、廃止す

第3次西宮市行財政改善
実施計画改訂(素案)

皆様のご意見を

市は、第3次西宮市行財政改善実施計画改訂素案に対する市民の皆さんの意見を募集します。今後皆さんから寄せられたご意見を参考に、同実施計画の改訂作業を進めます。同素案は、9月26日から

市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、行財政改善グループ(市役所本庁舎4階)で配布するほか、市のホームページ(アドレスはページ下参照)に掲載します。
【応募方法】同素案への意見、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、郵便かEメール(vo_gyouza@nishi.or.jp)で9月26日(10月25日(必着))に行財政改善グループ(〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号)へお送りください。
お問い合わせは、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、行財政改善グループ(市役所本庁舎4階)で配布するほか、市のホームページ(アドレスはページ下参照)に掲載します。
【応募方法】同素案への意見、住所、氏名、年齢、電話番号を書き、郵便かEメール(vo_gyouza@nishi.or.jp)で9月26日(10月25日(必着))に行財政改善グループ(〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号)へお送りください。
お問い合わせは、市役所本庁舎1階総合案内所横、各支所・市民サービスセンター、行財政改善グループ(市役所本庁舎4階)で配布するほか、市のホームページ(アドレスはページ下参照)に掲載します。

推計人口...46万4570人 (女24万3672人、男22万898人)
世帯数...19万4796
面積...100.18km²
平成17年(2005年)9月1日現在